

1/20 杉沢地区でワークショップを開催

生涯現役の地域づくりを考える

杉沢町内会（杉沢進会長）は、千葉大学予防医学センターの塩谷竜之介氏（元・三戸中央病院副院長）と三戸中央病院副院長の松岡保史氏を講師に招き、ワークショップを開催しました。2019年「健康とくらしの調査」で、猿辺地区は「口腔機能低下割合」が低い「収入のある仕事への参加者割合」が高いなどの強みが挙げられました。一方で「グループ活動への参加割合」が低いものの「グループ活動に参加したい人の割合」が高く、猿辺地区は、活動に意欲的な地域であると分析されました。

参加者は「歳をとっても、農家の仕事が楽しく生きがいを感じる」などと話していました。杉沢町内会では、昨年「いきいき百歳体操」を行っていますが「餅づくりや持ち寄りのバザーなどを町内会でやってみたい」との意見もあり、杉沢地区にあった社会参加やグループ活動について話し合う良いきっかけとなりました。



ワークショップで話し合う皆さん



海外からも届いたニャゴ！

1/26 11ぴきのねこ宛てに年賀状届く

たくさんのメッセージをありがとうニャゴ！

日本郵便東北支社が企画した「東北地方のご当地キャラクターに年賀状を書こう」で、11ぴきのねこ宛てに1,145通の年賀状が届きました。松尾和彦町長と三戸郵便局（橋本正俊局長）は、年賀状のお披露目会を役場で行いました。県内25キャラクターの中で最も枚数となりました。橋本局長は「年賀状を見ると、三戸町に來たいと思っている人が多い。新型コロナが落ち着いたら、ぜひ町を楽しんでほしい」と話しました。松尾和彦町長は「ねこが楽しそうにしている多くのイラストに癒やされました。『三戸にぜひ行きたい』『11ぴきのねこに会おうのが夢です』といったメッセージもいただき、大変うれしく思う」と話しました。

2/5 町のお得と楽しさがたくさん！

三戸名物元祖まける日

町の伝統行事である「三戸名物元祖まける日」が開催されました。当日のお買い物レシートで、景品が当たる抽選に参加できる「レシートラリー 福引抽選会」の開催や、町内各所にケータリングカーが設置され、町内外の人たちを楽しませました。



抽選会のようす



石像めぐってきたよ！

11ぴきのねこ石像めぐりスタンプラリー

まける日のタイアップイベントとして、町公式観光アプリ「11ぴきのねこのまちさんのへ Enjoy アプリ」のスタンプラリー機能を活用した「11ぴきのねこ石像めぐりスタンプラリー」が開催されました。スタンプをすべて集めた人には、景品として11ぴきのねこの絵はがきと特製缶バッジが配られました。二戸市から訪れた伊藤太陽くん（7歳）は「たくさん石像が見られて楽しかった。11ぴきのねこ大好き」と笑顔で話しました。